



## 全国和菓子甲子園近畿大会で入賞 八鹿高生 大会結果を学校関係者等に報告

兵庫県が実施する「ひょうごリーダーハイスクール」の一環として、今年4月に発足した県立八鹿高等学校（養父市八鹿町九鹿）の和菓子研究講座が、2025年7月13日（日）に京都経済センター（京都市下京区）で開催された「第16回全国和菓子甲子園近畿大会（主催：全国菓子工業組合連合会青年部）」に出場し、奨励賞を受賞しました。

これを受け、9月2日（火）に同校生徒が学校関係者、コンクール出場に向けて製造指導等を行った(株)谷常製菓（養父市八鹿町八鹿）の社員にコンクールの結果及び今後の目標等を報告する報告会が同校で開催されます。



全国和菓子甲子園は、全国菓子工業組合連合会青年部が主催する高校生を対象とした和菓子のコンクールで、生徒の進路先・就職先としての選択肢の広がりと同時に、業界の発展にも繋げていくことを目的に、毎年開催されています。

大学など高等教育機関等と連携するだけでなく、地域自治体や企業、団体との連携を強めるとともに、地域やふるさとへの理解を深めて社会問題や地域課題を解決することが、県立八鹿高等学校の探究活動の目的の一つになっています。「ひょうごリーダーハイスクール」や「ひょうご学力向上実践研究事業」の実践校として、3年生でも地域と連携した探究活動を継続する教育活動の一環として、和菓子を研究する講座が今年4月に発足しました。

養父市地域ブランド「やぶの太鼓判」認定品「鮎のささやき」などを製造する菓子製造業・(株)谷常製菓は、同校卒業生を採用していることなどから、同講座にコンクールへの出場を打診。同社の菓子教室・LABOで試作するなど、6月から5回にわたり、同社社員が指導しました。

6月に行われたコンクールの兵庫県予選（書類選考）に2品をエントリーしたところ、夏イチゴを求肥などで包んだ和菓子「春こいいちご」が、兵庫県代表の2校（2品）に選ばれ、近畿大会への出場が決定しました。

7月13日（日）に行われた近畿大会には、近畿各地から8品が出品され、全国大会出場は逃したものの、奨励賞を受賞しました。

受賞を受け、生徒たちが同校関係者、製造指導等を行った(株)谷常製菓（養父市八鹿町八鹿）の社員にコンクールの結果及び今後の目標等について報告する報告会が9月2日（火）午後3時40分から同校で開催されます。

また、9月20日（土）～23日（火）に同社のイベント「感謝祭」が開催され、23日に入賞作品「春こいいちご」を生徒たちが店頭で販売します。販売価格は1個550円（税込み）、販売予定数は60個程度です。

### 【問合せ】

株式会社 谷常製菓 常務取締役 統括本部長 塩見 和亀 電話：079-662-2261

### 【担当課】

産業環境部 商工観光課 課長：上村 圭 担当者：岩見 ちはる 電話：079-664-0285